

平成29年度 環境情報開示基盤整備事業 ～ESG対話プラットフォーム～

参加企業・投資家等募集中！！

参加費無料

ESG対話を学ぶ絶好のチャンス！

ESG対話のトライアル

環境省では、環境に取り組む企業が投資家等から適切に評価され、適切に資金が流れる社会の構築を目指し、**企業と投資家等が集い、環境情報を中心とした実質的な対話を行う「ESG対話プラットフォーム」の本格運用に向けた実証事業**を実施しています。本事業は、6月に閣議決定された「**未来投資戦略2017**」にも位置づけられています。日本のサステナブル投資合計額は2015年から2016年で約2倍の56.3兆円に拡大しており、**裾野のさらなる拡大と併せて、形式から実質へ、企業と投資家等のESG対話の一層の充実が必要**とされています。こうした状況を踏まえ、本年度の事業では、国内屈指のESGに関する有識者陣により、ESGをこれから始める皆様、すでにESGに取り組んでいる皆様 すべての皆をサポートする「ステップアッププログラム」を用意しました。

ESG対話を学ぶ絶好のチャンスです。多くの企業、投資家等の皆様の御参加をお待ちしています。

ESG対話プラットフォーム キックオフカンファレンス

ESGをこれから始める皆様、すでにESGに取り組んでいる皆様
すべての皆をサポートするプログラムを用意しました！

日時： 2017年8月29日（火） 15:30～17:30
(受付開始15:00)

会場： イイノホール&カンファレンスセンター

後援： 東京証券取引所／日本取引所グループ

プログラム：・オムロンの本事業を活用した

(予定) サプライチェーンマネジメントの試行

・年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）のESG指数紹介

・特別講演「ESG投資とパフォーマンス ～ESG対話プラットフォーム構築に向けて～」

清水 順子様（学習院大学 経済学部教授）

他

申込方法： Webサイトにてお申し込みください。 <http://envreport-entry.force.com/kickoff2017>

申込締切 8月25日（金） 17:00（定員 500名 先着順）



8/29(火)
15:30～



ステップアッププログラムで段階的に情報開示・対話のレベルアップへ！

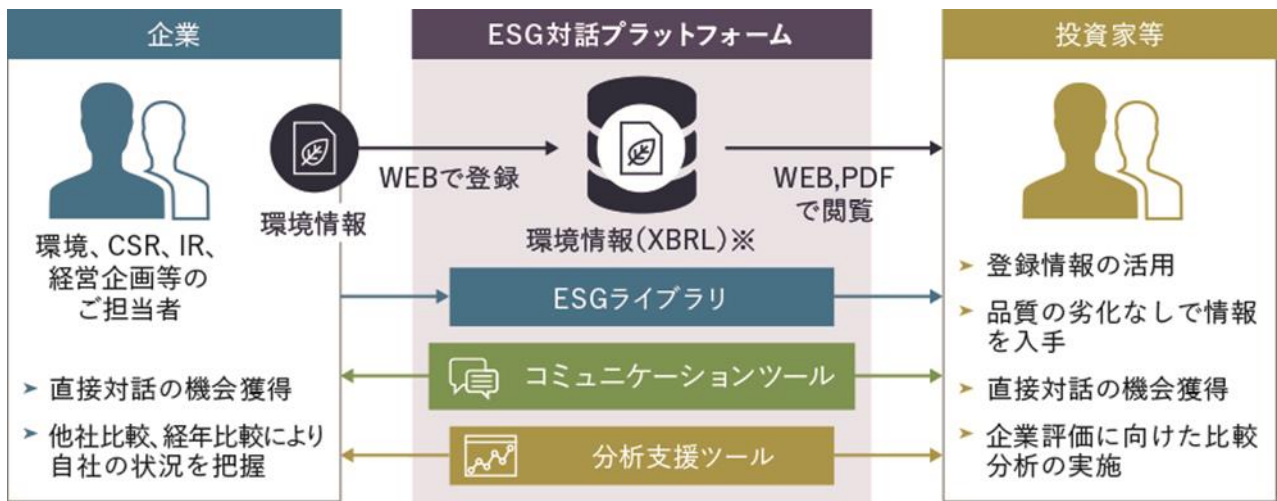


※平成28年度事業に参加し、環境情報の登録を実施いただいた企業につきましては、昨年度同様に環境情報登録および対話のみを実施することもできます。

環境情報開示基盤整備事業とは

企業と投資家等を結ぶコミュニケーションの場として、環境情報を中心に「**企業と投資家等のためのESG対話プラットフォーム**」を提供するための実証事業です。

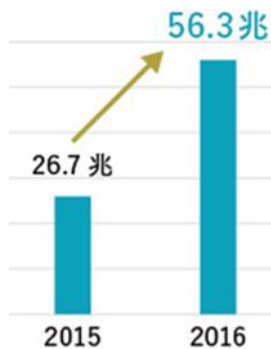
データベース機能と直接対話機能を一体化した世界初のシステムが、低炭素・脱炭素活動を含む持続可能な取組を行う企業へ適切な資金が流れる社会経済を目指し、環境の情報開示と企業と投資家等の対話を支援します。企業の環境情報にアクセスする際の利便性を向上し、比較・分析や、企業と投資家等の豊かなESG対話を促進するツールを提供します。



※eXtensible Business Reporting Languageの略。効率的な比較分析等を可能にするコンピューター用語で、財務報告分野で広く採用され、国内では金融庁のEDINETや東京証券取引所のTDnet及びコーポレート・ガバナンス情報サービスなどに利用されている。

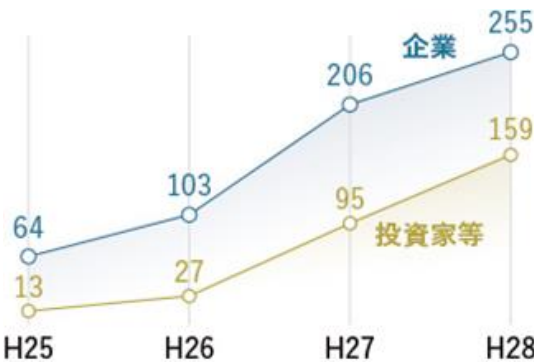
ESG投資額の急速な拡大とあわせて、本事業への参加者数も拡大しています

国内サステナブル投資合計額の推移



JSIF (日本サステナブル投資フォーラム) データ

事業参加者の推移



参加者の声

まさに目からうろこでした (企業参加者)

事実やデータだけではなく、その背景に投資家様が興味をもっていることを知ることができました。

ESGに関するリスクを、まずは見える化してください (投資家参加者)

本事業への参加を通じ、企業様と我々投資家が対話を通じて、お互いにESGに関するリスクを認識していることを確認し合うことができると感じています。

今年度事業のワーキング・グループ委員 (50音順) (敬称略)

近江静子 (アムンディ・ジャパン株式会社
ヴァイス プレジデント 運用本部ESGリサーチ部長)

大原基男 (オムロン株式会社 グローバルものづくり革新本部
環境革新センタ センタ長)

桂照男 (企業年金連合会 参与・コンプライアンスオフィサー)

河口真理子 (株式会社大和総研 調査本部 首席研究員)

上妻義直 (上智大学経済学部教授)

後藤敏彦 (環境監査研究会 代表幹事 (WG座長))

齋藤太 (三井住友アセットマネジメント株式会社 企業調査グループ
スチュワードシップ推進室長 CMA,CIIA)

佐藤円裕 (Bloomberg L.P. マーケット・スペシャリスト
株式・ESG・企業分析担当)

塩田裕子 (株式会社丸井グループ サステナビリティ部 サステナビリティ担当
ESG推進部 ESG推進担当 課長)

清水順子 (学習院大学経済学部教授)

高澤幸子 (トヨタ自動車株式会社 環境部 コミュニケーション室 ブランド企画グループ 主任)

中川博貴 (株式会社フィスコIR 取締役COO)

兵庫真一郎 (三菱UFJ信託銀行株式会社 資産運用部
チーフアナリスト兼チーフファンドマネージャー)

森澤充世 (CDP事務局 ジャパンディレクター
PRI事務局 グローバルネットワーク&アウトリーチ ジャパンヘッド)

山下理恵 (NECキャピタルソリューション株式会社 コミュニケーション部
アシスタントマネージャー)

横田洋一 (富国生命投資顧問株式会社 株式運用部 株式運用部次長)

ご参考

環境省ホームページ 報道発表「平成29年度環境情報開示基盤整備事業」参加企業及び投資家等の募集について

お問い合わせ先

本施策について 環境省 大臣官房環境経済課 (担当: 藤原)

事業内容・募集について 本事業事務局 株式会社NTTデータ (担当: 城、田中、森田)

TEL: 03-5521-8229

TEL: 050-5545-6516

E-mail: env_report@am.nttdata.co.jp



御参加は本事業ポータルサイトより御応募ください

<https://www.env-report.env.go.jp/>

環境情報開示基盤整備事業

検索